

応募締切

6月11日(木)

※消印有効

石川啄木生誕 140 周年

啄木学級

ふみ みやこ 文の京講座

終焉の地・文京区をつなぐ

～啄木生誕の地・盛岡と

第一部 講演

「先輩は石川啄木

洪民で暮らして」

作家・歌人

くどうれいん氏

第二部 対談

「啄木短歌を味わう」

くどうれいん氏

石川啄木記念館

主任学芸員

×

鳥取

邦美

氏



日時

令和8年 7月3日(金)

午後2時開演 (午後1時開場)

会場

文京シビックホール小ホール

東京都文京区春日 1-16-21 文京シビックセンター 2階

くどうれいん氏 (作家・歌人)

1994年生まれ。岩手県盛岡市洪民出身。洪民小学校、洪民中学校を卒業。現在も盛岡に暮らす。小説『氷柱の声』で第165回芥川賞候補。エッセイ集『湯気を食べる』が第12回料理レシピ本大賞 in Japan の料理部門で入賞。コスモス短歌会所属。第一歌集『水中で口笛』、短歌集『恋のすべて』(染野太朗との共著)。エッセイ、小説、絵本など著書多数。

